でしょ 天塩のシジミのことを調べています。 ほっかいどう ぜんこく くら みずまあ りょう じゅんい なんい 北海道や全国と比べると水揚げ 量 の順位は何位ですか。

教えて下さい。(小3男子)

答え

天塩では、天塩川とパンケ沼というところで、シジミがとれます。

平成16年に水揚げされたシジミの量は、天塩川で63トン、パンケ沼で56トンですので、天塩 地区としては119トンとれています。

で、831トンです。

北海道で、シジミがとれる順番は、次のとおりです。

1位	網走湖	• • • • • • • • • •	831トン
2 位	天塩川	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	6 3 トン
3 位	パンケ沼	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	5 6 トン
4 位	網走川	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	2 5 トン
5 位	葉琴湖 いしかりがわ	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	13トン
6 位	石狩川	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	2トン

次に、日本で水揚げされるシジミの量をみてみましょう。

日本で、平成16年に水揚げされたシジミの量は、16,234トンで、都道府県別にたくさんと れる順番は、次のとおりです。

1位	島根県 あおもりけん	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	7,700トン
2位	青森県	•••••	3,358トン
3 位	茨城県	•••••	2,797トン
4位	北海道	•••••	990トン
5 位	東京都	• • • • • • • •	26212

川ごとにとれる順番は、次のとおりです。

1位 那珂川(茨城県)・・・・ 1,842トン 2位 筑後川(福岡県)・・・・ 215トン 3位 荒 川 (東京都)・・・・ 182トン

天塩川は、63トンで、9位となっています。

湖や沼ごとにとれる順番は、次のとおりです。

1位 宍道湖(島根県)・・・・ 7,400トン

2位 小川原湖 (青森県)・・ 1,850トン

3位 千三湖 (青森県)・・・・ 1,486トン

パンケ沼は、56トンで、8位となっています。

シジミの水揚げ量と、順位のお話しをしましたが、シジミのことについて、もう少しお話ししますね。

シジミの種類について

日本にいる代表的なシジミは、淡水(*1)にすむマシジミ、汽水域(*2)にすむヤマトシジミ、琵琶湖

にしかすんでいないセタシジミの3種類です。 ちなみに、北海道には、ヤマトシジミしかいません。

(*1)淡水:塩分をふくまない水のこと。

(*2)汽水域:淡水と海水がまじりあった、塩分の少ない水があるところ。

水揚げ量について

北海道のヤマトシジミの水揚げ量は、昭和40~55年には、400~800トンでしたが、19 昭和57年からは、1,000~1,400トンに増えました。

しかし、平成13年からは、1,000トンをきっています。

日本のシジミの水揚げ量は、昭和50~55年には、1年間で5万トン近くとれていましたが、今 は、1年間で2万トンをきるほど、ずいぶん減ってしまいました。 日本でとれるシジミが減ってきたかわりに、外国産のシジミの輸入量が増えて、平成9年には国内

で売られているシジミの40%以上を占めるようになりました。

むかしから、めずらしいものとして、大切にされていた三つの食べ物 (「蝦夷の三絶」と言われて いたそうです。) のうちの一つが、天塩のシジミだったそうです。

三つのうちの、あと二つは何かわかりますか?・・・・・・ 調べてみましょう!